

衝突被害軽減ブレーキ装置搭載車の視察・搭乗体験について

平成 25 年 3 月 15 日 神奈川中央交通株式会社が三菱ふそうトラック・バス株式会社の衝突被害軽減ブレーキ装置搭載車の試乗会をするにあたり、藤井理事長以下にて視察・搭乗体験をしました。

衝突被害軽減ブレーキ装置搭載車とは、安全運転を支援し交通事故の削減を図るための装置で、レーダーにより先行車等との車間距離を監視し、追突の衝突の恐れがある場合に警報音で注意を促すとともに、衝突の可能性が高いと判断した場合にはブレーキ制御で速度を低減し、万一の衝突事故の被害を最小限に抑えるものです。

なお当該装置については、バス協会として 25 年度において補助金の継続及び特例措置（自動車重量税・自動車取得税の軽減）を要望し実現することとなりました。

講習風景



衝突被害軽減ブレーキ装置搭載車の視察・搭乗体験

